

# アルゴリズムとデータ構造 B 1 月 9 日報告

グループ番号：1

代表者：1W242065 岡村圭吾

## 1. メンバー

1W242023	伊藤悟
1W242030	井上大阿
1W242038	植木敬太郎
1W242065	岡村圭吾（代表者）
1W242339	保科智哉

## 2. 出欠報告

欠席者なし

## 3. 進捗報告

- 今後のスケジュール（ポスター制作，プログラム完成の期限など）の決定
- 役割分担
  - ポスター制作：5 人(全員)  
PowerPoint のリンクを共有し，全員が積極的に作成する
  - プログラム向上：ポスター制作終了次第取り掛かる
  - ライトニングトーク発表者：井上  
要点の柱を基に PowerPoint を要約する

## 4. 議事録・今後の作業計画

- 中間計測結果について
  - ~~精度は1位タイの結果だから、あとは実行時間の短縮の方針~~
  - 精度が 0 でかつ，実行時間が 4 秒台のグループもあることから，まだまだ恒常の余地がある．
- これからプログラムのどこを変更するか
  - 変に新しいメソッドを用いると，精度が急激に低下したり，エラーで結果が正常に出力されない可能性があるため危ない．
  - 既存のプログラムで冗長な部分を探し，その簡略化を考え，実行時間の短縮を目指す．

- 現在の課題点
  - 精度が少し劣る
  - 実行時間が8秒台後半であり、最速のグループと比して2倍である。
    - ☆ 冗長なループや実行速度の遅い関数の使用が影響しているのではないか
- 今後の作業計画
  - 1月10日            プログラム (prep\_1.c, search\_1.c) の1次完成  
                         ポスター1次完成
  - 1月13日            プログラムおよびポスター最終完成    20時までに提出